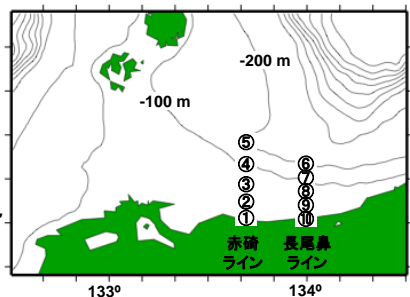


# 鳥取県沿岸域の海況と漁況 (平成30年3月下旬)

鳥取県栽培漁業センター 発行：平成30年3月27日  
【電話】0858-34-3321 【FAX】0858-34-2888

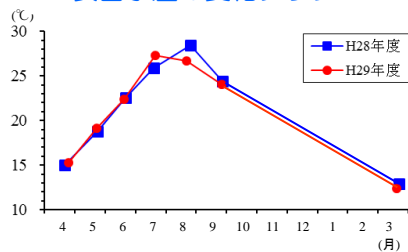
## 海況

### 鳥取県沿岸域の海水温



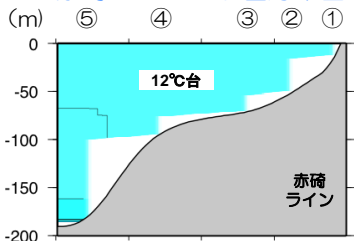
【調査地点：①～⑩ 調査日：3月19日】

表面水温の変化グラフ



【調査地点⑩の表層水温】  
表面水温12.4℃ (昨年より0.5℃低め)

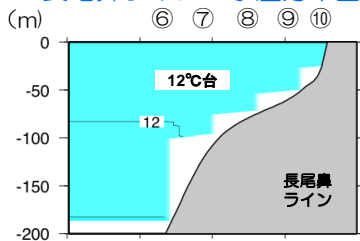
赤碓ライン 水温分布図



【調査地点⑤の水深別水温】

表面水温12.7℃ -100m水温11.8℃  
-150m水温11.5℃ -185m水温8.9℃

長尾鼻ライン 水温分布図



【調査地点⑩の水深別水温】

表面水温12.3℃ -100m水温11.7℃  
-150m水温11.3℃ -184m水温8.9℃

## トピック

### 藻場監視調査について

【調査地点】



【調査結果】

調査地点	調査結果
① 平田	増加
② 御来屋	増加
③ 下木科	増加
④ 浄化センター	増加
⑤ 赤碓	増加
⑥ 花見	減少
⑦ 三軒	増加
⑧ 尾後鼻	増加
⑨ 長尾鼻	増加
⑩ 酒津	増加
⑪ 漁港西	増加
⑫ 馬檀子岩	増加
⑬ 網代	増加
⑭ 牧谷	増加
⑮ 猿飛岩	減少

※前回、⑤御来屋は未調査のため比較できず

### 海藻の分布状況

鳥取県沿岸の海藻の分布状況を把握するため、平成27年から平成29にかけて県内17定点で藻場の監視調査を行いました。過去の調査結果と比較すると、藻場の分布は10定点で増加、4定点で維持、2定点で減少していることが分かりました。これらの監視調査は継続したデータの収集が必要と考えており、今後も引き続き調査を行ってまいります。

## 漁況

### 鳥取県沿岸域の漁獲情報

漁獲情報【期間：3月12日～18日】

(淀江・御来屋・赤碓・泊・酒津)

#### 【刺網】

漁獲物	水揚場所	漁獲量(1日あたり)	採業数
アジ	泊	16箱	1隻
	酒津	30箱(1日のみ)	1隻
マダイ	泊	3~8箱	1隻
ブリ	御来屋	14箱	1隻
はまち	御来屋	3箱	5隻
	赤碓	200~300箱	6隻
	泊	10~90箱	3隻
つばす	御来屋	200~818箱	3~7隻
ヒラマサ	赤碓	5箱	1~2隻
サワラ	淀江	50~300箱	5~6隻
	御来屋	15~1105箱	1~12隻
	赤碓	300箱前後	10隻
	泊	10~150箱	4隻
サワラ さごし	御来屋	160~210箱	4~5隻
	泊	20~170箱	3隻

#### 【釣り】

漁獲物	水揚場所	漁獲量(1日あたり)	採業数
さごし	淀江	10~90箱(10~12入)	5~8隻
はまち	赤碓	30箱	7~8隻
カサゴ	赤碓	5~10箱	5隻

#### 【定置網】

漁獲物	水揚場所	漁獲量(1日あたり)	採業数
マアジ	淀江	5~20箱(週前半)	1カ統
マルアジ	淀江	10~20箱(週後半)	1カ統
サワラ さごし	淀江	2~10箱	1カ統
ヒラメ	淀江	5枚程度(2~9kg)	1カ統
コウイカ	淀江	5~10箱	1カ統

#### 【潜水】

漁獲物	水揚場所	漁獲量(1日あたり)	採業数
サザエ	御来屋	24~336kg	1~9名
	赤碓	10kg	3名
	泊	70kg	1名
アワビ	酒津	2~4箱	2~3名
	御来屋	12~39.4kg	1~6名
	赤碓	2kg	3名
	泊	5kg	1名
ワカメ	酒津	2箱前後	1~2名
	赤碓	3~5箱	10~15名
ワカメ	酒津	30箱(1日のみ)	4名
クロモ	赤碓	1~2箱	2名

#### 【桁網】

漁獲物	水揚場所	漁獲量(1日あたり)	採業数
メイタカレイ	赤碓	20箱	1隻
ウマズラハギ	赤碓	10箱	1隻
マダイ	赤碓	5箱	1隻

#### 【タコ壺】

漁獲物	水揚場所	漁獲量(1日あたり)	採業数
マダコ	淀江	10~20箱	1隻

#### 【三重網】

漁獲物	水揚場所	漁獲量(1日あたり)	採業数
ヒラメ	淀江	20~40kg(合わせて)	2~3隻
イシダイ			
ホウボウ			
ウマズラハギ			
おこぜ	淀江	5~15箱	3~4隻
コウイカ			

#### 【カゴ網】

漁獲物	水揚場所	漁獲量(1日あたり)	採業数
ハイ	淀江	10~20kg	1隻
コウイカ	泊	5~8箱	3隻
	酒津	10~20箱	1隻

#### 【延縄】

漁獲物	水揚場所	漁獲量(1日あたり)	採業数
トラフグ	淀江	10~20kg(2kg)	1隻